



日ごろ、高齢者の見守り及び相談窓口の周知に御協力いただきありがとうございます。
暑い日が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。熱中症等、体調管理には十分お気を付けください。
今回は、地域で認知症の人が困っていた場合の声のかけ方について、ご紹介いたします。今後の見守り活動のご参考にしてください。

地域で認知症の人が困っていたら・・・

「認知症の本人には自覚がない」は大きな間違いです。認知症の症状に最初に気づくのは本人です。認知症の人は何もわからないのではありません。誰よりも一番心配なもの、悲しいのも本人です。

認知症の人への対応は、**①驚かせない ②急がせない ③自尊心を傷つけない**の“**3つの「ない」**”を心得として行いましょう。



◎声をかけてもうまくいかないうち、周囲の人の助けを求めましょう。

◎様子が心配であれば、相談窓口（ほうかつ・ランチ）へご連絡ください。



菊川市地域包括支援センター（ほうかつ）
住所：半済1865（プラザけやき内）
電話：37-1120
菊川市高齢者総合相談支援センター和松会（ランチ）
住所：赤土1055-1（家庭医療センター内）
電話：73-1818